

しのぎをけずる

意味

おたがいに負けないように激しく争うこと。おたがいに力をつくして戦うこと。

使い方

わたしとお兄ちゃんは小さい頃からバイオリンを習っている。いっしょに習い始めたので、実力は同じくらいだと思う。二人は「しのぎをけずる」永遠のライバルだ。

習語 火花を散らす

おたがいに激しく争う様子。刀と刀が激しくぶつくと火花が出ることからできた言葉。

高をくくる

意味

たいしたことはない、とあまくみること。せいぜいこの程度だ、と見へびなう。

使い方

社会のテストがあった。ノートを一回見直せば楽勝だと「高をくくっていたら、半分くらいしかできなかった。次はもう少ししていねいに復習しよう。

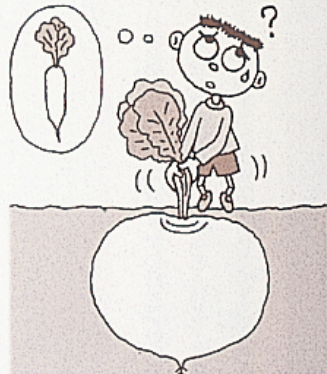
習語 高が知れる

それほどの値うちがなから、たいしたこととはならぬ。「おめい、おめい、おめい」高が知れてくると、おめい、おめい、おめい。



豆知識

同じ程度の実力の者どうしが競い合うことだよ。「しのぎ」は刀の刃と背の間にある、少し盛り上がっている部分のことなんだ。この「しのぎ」がけずれてしまうと、激しい戦いをする、という意味なんだよ。



豆知識

ものごとを軽く見ると、言いよ。こんなことをすると、たいていは予想がはずれてうまくいかず、後かきするものなんだ。なにことも、なめてかからないように気をつけようね。

